



2007年12月発行(第8号)
www.jpnclubguam.org/
 Tel : 646-8066 · Fax : 646-8067



風が肌に心地よく、陽射しも和らいでできているこのごろ。クリスマスに向けてプレゼントを用意したり、家の飾り付けをしたりと忙しい。心を込めたプレゼントを考えましょう。スーパーやモールの前ではチリン、チリンと鈴の音がしてきます。日ごろの恵みを感謝して募金をしたい。クリスマス・スピリットは“与える喜び”。



JAPAN CLUB OF GUAM

第28回 日本人会秋祭り

JAPAN CLUB OF GUAM

第28回日本人会秋祭りが12月1日(土)、午後3時からイバオ公園で開催されました。当日は、後半の部で数回スコールに見舞われたものの、おおむね好天で総入場者数約3万5千人(GPD発表)という新記録ができました。そして事故も無く無事に終了する事が出来ました。

秋祭り開催にあたりましては、たくさんの企業、団体、個人の皆様から多大なご協力を頂き本当にありがとうございました。ご協力頂いた関係各位の皆様に、あらためて感謝申し上げます。また詳細は「ラッテ」1月号の誌上にてご報告申し上げます。
 青年部部長 池端 茂徳



日本人会新年祝賀会のお知らせ



2008年の新年祝賀会を下記のとおり開催いたします。
 会員の皆様には、法人、個人会員を問わず、奮ってご参加いただけますようご案内いたします。

日 時：平成20年1月1日（火）午前10時から12時
 場 所：シェラトン・ラグーナ・グアム・リゾート ホテル 1階
 オーシャンセレナーム
 参加費：無 料

軽食とお飲み物を用意しております。（1ドリンク無料）お気軽な服装でお越しください。

日本人会事務局 TEL : 646-8066



日本人会 総務部

第8回定例理事会議事録(未承認)

日 時 2007年11月15日 12:30 ~

場 所 ITCビル2階 コミュニティールーム「ラッテ」

出席者 (理事) 16名 (傍聴) 1名 (監事) 2名 欠席 4名

議 題

- I. 前回議事録承認 田中会長
異議なく承認された。
- II. 各部報告 濱本部長
 - 1. 教育部 特になし。
 - 2. 文化部 杉本部長
 - (1) 10/27(土)ハロウィンパレード&パーティー開催の報告があった。
 - ・参加人数: 幼児19名・小学生45名・中高生2名・大人74名
合計140名 (昨年163名)
 - ・景品・寄付の協賛: 29組の会員企業個人より頂戴した。
 - ・協力: 日本学校生徒によるポスター製作20枚
(前日まで外部貼り出し) TGI Friday's, SATOK
 - 3. 商工部 ジョンソン部長
先月26日に開催したInternational Mixer 親睦パーティーは無事終了した。フィリピンからの出席者が少なかったものの、中国NPO団体、韓国NPO団体、そして日本人会メンバーの方々の多くの参加者を交えて楽しい時間をすごす事ができた。来年は韓国にバトンタッチをした事で、毎年の行事として発展する事を望む。今回は中国、韓国共に10席から20席とギャランティーされ積極的にメンバー参加を呼びかけたが、来年は日本人会からも、同じような形で要求される可能性がある事を引き続き商工部活動として引き継ぎたい。
 - 4. 涉外広報部 岩中部長
 - (1) 会報「ラッテ」編集・発行
 - ①会報ラッテ12月号を12月10日に発行。
 - ②新春1月号の編集会議を12月21日(金)に開催予定。編集内容の再確認と新企画の検討をする。
 - (2) 日本人会ホームページの改訂



5. 青年部

池端部長

- (1) 11月14日(水)、最終説明会を実施。
物販・ゲーム・水物・ドリンク・チケット・交通警備の各企業との最終ミーティング。
- (2) 各パーティット申請作業中。
- (3) 当日の進行スケジュールの確認。
- (4) 前売り販売チケットの販売状況把握。
- (5) ボランティアを呼びかけ中。
- (6) 祭り迄と当日の注意事項の再確認。
- (7) 今後の理事の業務の確認。

6. 総務部

片山部長

- (1) グループ健康保険の加入者38人(前月比2名増)
- (2) 事務局にて秋祭りチケットの販売を開始した。合わせて引き続き浴衣販売も行っている。

7. 会計部

野々村部長

10月末総会報告		会費納入状況
10月		累計
法 人	117 社	\$ 99,000.50
個 人	222 名	\$ 7,980.00
準会員	18 名	\$ 360.00
合 計		\$ 107,347.50

- (2) 秋祭りの前売りチケット販売を、東京マートさんにご協力頂いている。

8. その他

ハートマン正代理退任に伴い、益田譲治氏が後任理事として理事会にて承認された。

書記 片山 彰



【広告】

在ハガツニヤ日本国総領事館からのお知らせ

～海外での投票は登録申請から～

平成18年3月7日、「公職選挙法の一部を改正する法律案」が閣議決定され、通常国会に提出されました。国会の審議を経て法律が成立し、施行されると、海外在住の皆様が、衆議院議員小選挙区選挙、参議院議員選挙区選挙、補欠選挙及び再選挙への投票ができるようになります。

但し、実際に海外で投票を行って頂く為には予め、在外選挙人名簿へ登録し、在外選挙人証を取得することがこれまでどおり必要です。で、登録を希望される方は、下記をご参照のうえ、当館窓口へお越し頂くようお願い申し上げます。

1. 在外選挙人名簿の登録資格

- (1) 年齢満20歳以上
- (2) 日本国籍を有する方(重国籍者も登録資格がありますが、日本国籍を失った方は対象になりません。)
- (3) 当館管轄区域内(グアム島、北マリアナ諸島)に引き続き3ヶ月以上住所を有する方

2. 必要書類

(1) 本人確認の為の書類

原則として有効な旅券を提示して頂きます。

※但し、滞在許可の更新等で旅券を政府機関に預けている等の理由で旅券を当お持ちでない場合は、自動車運転免許証、グアムID、グリーンカード等を提示して頂きます。

- (2) 当館管轄区域内に引き続き3ヶ月以上住所を有することを証明する書類(但し、在留届を提出済みの方は不要)

3. 申請に伴う注意事項

- (1) 申請者は、本人又は同居家族(在留届の氏名欄及び同居家族の欄に記載されている方)に限ります。※詳細はお問い合わせ下さい。
- (2) 転出届けが未提出の方は、市町村役場での申請を行って下さい。
- (3) 在外選挙人証の交付まで、概ね2ヶ月程度が見込まれています。

[お問い合わせ]

在ハガツニヤ日本国総領事館(領事班)

電話: 646-1290 FAX: 646-1490 メール: infocgj@ite.net

クリスマスドリンク 「エッグノグ」を作つてみよう

クリスマスのドリンクといえば「エッグノグ (Eggnog)」。日本人たちには余り馴染みのないドリンクですが、丁度日本のお正月の屠蘇に匹敵するとしてよいでしょう。生クリームと卵がたっぷり入ったリッチなドリンクでダイエット志向の人たちには敬遠されがちですが、アルコール抜きにすれば子供達にも喜ばれます。クリスマス近くになるとノンアルコールのエッグノグが市場に出回ります。地域によっては一年中販売されているところもあります。アルコール好きはこのエッグノグにラム酒、ブランデー、ウイスキーなどを加えます。でもなんといってもフレッシュな材料で作られたホームメードの出来立てをちびりちびりと呑むのが最高！泡だて器を使えば簡単に出来ます。お試しあれ。

エッグノグの作り方

- | | | |
|--------|----------------------|----------------|
| 材 料 : | (1) 卵黄 6個分 | (2) 砂糖 1/4カップ |
| | (3) 牛乳 2カップ | (4) ラム酒 1/2カップ |
| (15人分) | (5) バーボンウイスキー 1/2カップ | |
| | (6) バニラ 小匙1 | (7) 塩 小匙1/4 |
| | (8) 生クリーム 1カップ | (9) 卵白 6個分 |
| | (10) 砂糖 1/4カップ | (11) 粉末ナツメグ少々 |



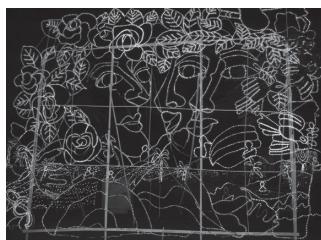
卵黄を泡だて器にかけ、ブレンドする。徐々に砂糖1/4カップを加えながら、卵黄がレモン色になるまでハイスピードでブレンドする。(3)～(7)までのレシピを加え、かき混ぜる。冷蔵庫で冷やす。

生クリームをホイップする。大きめのミキサー溶物に(9)の卵白を入れ、(10)の砂糖を徐々に加えながら泡が立つまでホイップする。卵黄のミックスと先にホイップした生クリームを卵白と混ぜ合わせ、トップにナツメグの粉末を散らし、直ちに供する。

アルコール抜きにする場合はバーボンとラム酒をオミットし、牛乳を1カップ増やす。

アイランド・クリスマス・イルミネーション

クリスマス、あちこちに色とりどりのイルミネーションが飾り付けられ、島中をライトアップします。特に有名なのは、アガニア・ハイツ、バリガダ・ハイツ、タロフォフォ村の住宅地、ホテルロードなどでしょうか。ココナッツツリー、サンタさんやトナカイ、ノアの箱舟、イエス様の生誕の模様など、趣向を凝らせたデザインと光のコンビネーションが南の島のクリスマスを盛り上げてくれます。週末の夜に、イルミネーション・ドライブ・ツアーはいかがでしょう？もちろん、ライトアップに見入って事故など起こさないよう、安全運転にはくれぐれも気をつけてくださいね。



JAPAN CLUB OF GUAM

日本人会サークル作品展覧会

JAPAN CLUB OF GUAM

パパイヤ俱楽部の作品



趣味の会の作品



ホリデー・シーズンに、心に響く音楽を

時はホリデー・シーズンです。大晦日の紅白歌合戦もいいけれど、慌しい年の瀬だからこそ、少しゆったりとした気持ちでいい音楽に触れ、新しい年を迎えるものです。そんな矢先、知り合いの音楽関係に精通した方から、「これはちょっとといいですよ。ぜひ聴いてみて。」というおすすめのもとお借りしたDVDがありました。

IL DIVO(イル・ディーボ)という男性4人のカルテット。男性4人と言えば、思い出すのは日本では「ダークダックス」「フォーリーブス」(年代が知れてしまいますが)洋楽では何と言っても「ビートルズ」あたりでしょうか。

それにしてもこの聴きなれないグループ名の意味は、「神の様なパフォーマー」「男性版ディーヴァ」であるという。2003年に何千ものオーディションの中から選ばれた、デイビット(米)、ウルス(スイス)、セバスチャン(仏)、カルロス(スペイン)のインターナショナルなメンバーからなるユニットです。2004年のイギリスでのCDデビューを皮切りに、世界各地でコンサートツアーを繰り広げ、行く先々でチケットはオール・ソールド・アウト。ボップス出身のセバスチャン以外は、全てクラシック、オペラ、ミュージカル出身との事。ここまで来ると前宣伝が先行して、何となく作られ過ぎた、いかにも鳴り物入りの匂いが・・・と思いつつ、DVDを見てみました。すると登場するこの4人、アルマーニのダークスーツに身を包み、長身、見た目もすっきりハンサム揃い。

あなたのお気に入りは誰？という感じです。その歌声もなかなか本格的で、さすが2006年のFIFAワールドカップドイツ大会の公式テーマ曲アーティストに選ばれただけあると唸らせてしまいました。耳に心地よく、ビジュアル的にもうっとり。それにも増して、ヨーロピアンの香り漂うとでも申しましょうか、日本人にも聴き慣れている「アンチエンド・メロディ」「オール・バイ・マイセルフ」「ウィザウト・ユー」そして「マイ・ウェイ」をラテン語で唄うとこんなにもエキゾチックなムードが・・・。ホリデー・シーズンにぜひともおすすめなのは、クリスマスにピッタリな「オー・ホーリー・ナイト」「アベ・マリア」、それからウェストサイド物語からの「サム・ホエア」などでしょうか。4人のハーモニーの甘く、美しい響きから、その深く優しいまなざしから、ロマンチックで癒されるひと時を、きっとあなたは得られる事でしょう。

(E.H.)

クリスマスキャラリーストリートコンサート2007



クリスマスキャラリーストリートコンサートは、今年で開催9回目を迎えます。このイベントは全部がボランティアによるもので、「ローカルとツーリストのみなさんが一緒に楽しくクリスマスソングを歌いましょう」という試みであり、ローカルがツーリストに直接関わるイベントです。

開催日時、時間は12月20日、21日の午後4時から7時まで。GPO、アガニア・ショッピングセンターをハブにして、ホテルロビーやショッピングセンター内を歌って廻ります。因みに昨年は3日間で延べ300人程27団体が参加しています。どなたでも参加できますので、ご興味のある方は是非ご連絡ください。Let's sing a Christmas song together !!
連絡先：クリスマスキャラリーストリートコンサート実行委員会：647-0281

～グアムの お正月 情報！～

New Yearの花火！

大晦日の花火がタモンのイパオビーチ公園で打ち上げられます。ニューカウントダウンをして15分間程打ち上げられる花火を楽しんで下さい。



1月1日（火）お餅つき大会予定！

お正月といえば日本人にはお餅！今年も各ホテルでお餅つき大会が催されます。掲げたてのお餅がふるまわれ、樽酒を用意してくれるホテルもございます。

ホテル名	開催時間	開催場所
グアムプラザホテル ☎646-7803	10:30～12:00	ロビー
グアムリーフホテル ☎646-6881	10:00	ロビー
パシフィックアイランドクラブ (ウォーターパークゲストのみ参加可) ☎646-9171	15:30	テニスコート
ヒルトングアムリゾート&スパ (宿泊客以外一人5ドル/5歳以上) ☎646-1835	14:00～15:30	プールサイド
ホテルニッコーグアム ☎649-8815	15:00	ロタンダ広場
ホリデーリゾート&スパグアム ☎647-7272	10:00	ロビー

* 詳細は事前に各ホテルにお問い合わせください。

わたしのふるさと

ノーマルタイヤからスタッズスタイルへ交換作業の時期。今頃11月下旬、私のふるさと飛騨はもう冬景色のことでしょう。日本3名泉の岐阜県「下呂温泉」がふるさとです。近くには、からくり屋台の祭りで有名な飛騨高山、世界文化遺産の白川郷があります。

12月に入るとそろそろお正月準備の始まりです。食べ物を中心に紹介します。まずは、ね寿司のつけ込み。酢でしめたしやけ、大根、人参等を麺の中で3週間程ねかせると出来上がります。涼しい所に置いておけば3週間くらいはもちます。酸味はもちろん、少し甘く・・・。普通の寿司とは全く違い、一度食していただかないとい味の紹介はむずかしいです。また、おせちの横に並ぶのが、こも豆腐、ぜんまい、わらび等の煮物です。そして、大晦日の年とりや新年の焚き初めの食事には、日本海富山湾からやってくる、立派な塙ぶりがつつきものです。海から遠い飛騨では生魚は傷むということで、塙ぶりが昔からの正月のご馳走だったそうです。それが、今も引き継がれています。

そして、29餅(福餅)といって12月29日に餅つきをします。この四角の餅を焼いて雑煮(我が家では里芋、白菜、焼き豆腐のあっさりすまし汁)に入れます。岐阜県南部では丸餅の所もあります。日本ど真ん中“和良村”がある岐阜県は、関東関西の文化のちょうど分かれ目にあたり、餅の形にもそれが表れています。

我が家の年とりは、炊いたご飯を、ねずみにも年とりをと、ねずみが出そうな所に紙の上にご飯をおきます。また、仏壇や神棚はもちろん、トイレ、洗面所、ガレージなど、至る所の神様に感謝を込めてお供え物を置きます。年が変わると(除夜の鐘が聞こえると)、一家の主人は、前述の各場所にお灯明をとります。そして、家族が集まり新年の挨拶、若水でお茶を入れ(ポットのお湯ではありません)歯がためです。くり、豆、干柿を食べますね。その後、初詣に、お宮、お寺、お墓に向かいます。

帰ると3時頃。長い年末年始の我が家風の行事が終わります。1年間ありがとうございました。今年もよろしくお願ひします。

ふるさとを思いながら、どこにいても、いくつになっても節目を大切にしたいと思うこの頃です。 グアム日本人学校教頭 岩嶋 温子

新垣三郎先生の講演会に参加して

10月16日から20日までの5日間、6:30よりSDA主催により新垣三郎先生の特別講演会がヒルトンホテルにて開催されました。題名「死刑囚から牧師へ」だったと記憶します最初日本人会よりFAXを頂いた時は何の事かわからず又、なぜ5日間?「死刑囚から牧師へ」って何?と「私の好奇心を搔き立てた」との単純な動機にて参加させて頂いた4日間でした。

最初にインパクトのあったお話はやはり戦争のお話でした。戦争のお話は本当に不安と絶望の毎日。その中で「信じる」ってすごいとも思いました。日本兵士は「日本は絶対降伏しない」と誰もがみんな信じて、戦況へ行き、降伏とわかっていても誰もそんなことは口にせず、ただただ日本兵が助けに来てくれる信じて毎日を過ごす。食料も水も無く、暗い洞窟の中での生活でも「日本国家」が希望だったのでしょうか。戦争のお話を生存者よりお聞きしたのは初めてでしたし、とても新鮮でした。死刑を宣告されてから、未来に希望もなく独房生活していた時、いつ死刑が執行されるのかわからず自分の部屋の前で死刑執行員の足音が止まらないように神に祈る。いつかわからない日を毎日、毎日、ただじっと何もできずに待つのみ。生きることへの執着。先生のお話を拝聴していますと、私の頭の中にその時の映像が走馬灯のように駆け巡っていました。もちろん私の走馬灯は映画やTVから得た創造でしかありません。戦争より人々が受けた傷は兵士、民間人、又敵国の人々と体の傷より、心の傷を癒すのに時間が掛かること改めて感じました。戦争をご経験なさった方々の貴重な経験を今後の世代への様に伝えていくのか?が、私たち中間世代の大きな課題だと痛切に感じました。先生のお話はリアリティーがあり、冗談も交え、あつという間の一時間でした。

次に印象深かったのが「神の摂理」です。私はクリスチヤンでもありますし、私の宗教っていえば「仏教」でしょうか?と自問自答しているくらいの情けなさです。「神の摂理」の中で先生は自分に起こる全てのことは、神のご計画のうちにあったと気づいた。クリスチヤンになる前にあった怒り、恨み、憎しみが、心から許すことができた時、神の恵みと信じ感謝しておられるとお話下さいました。私も何かの本で、「必然の法則」というのを読んだことがあります。その本には、「人生で起こるどんな問題も、何か大切なことを気づかせてくれるために起こる」。



偶然に起こるのではなく起こるべきして必然的に起こる。前向きに愛のある取り組みさえすれば後で必ず「あの問題が起きてよかった。そのおかげで…」と言えるようになります。先生は自分の中にあった原因を、神と共に解決され、その結果、心の平和を取り戻したのではないでしょうか。心の平和を取り戻し、背中にしようっていた重い荷物を下ろしたとき、どんなに心が開放されたことでしょう。沖縄から父を頼りテニアンへ行き、サトウキビ畑を手伝いながらの生活を送る。その父の勧めで、南洋庁立のサイパン実業学校へ入学し、2年後には戦況の中にいる。サイパンへ行かなければ先生の人生はまったく別的人生だったと思います。そこから先生の生活が人生を左右するとは神のご計画だったのでしょうか。死刑囚にならなければ聖書との出会いもなかったかも知れません。先生は「死刑囚になってしまったから、毎日不安と絶望と戦ったから、聖書の出会いが新鮮だった。」とお話下さいました。そして自分が生を受け自分で何ができるのか?と思ったときに宣教師の道を選択なさったそうです。一人一人意味があるからこの世に生まれて、人生的課題に取り組んでいかなければならないのかな-と漠然に思ったりもしました。私も人生の課題、豊かさってなんなんだろうと模索中です。

最終日のお話は、「感謝と幸せ」がテーマでした。「お金があれば幸せ」と考えがちですが、お金があれば本当に幸せなのでしょうか?売春宿のママさんのお話を拝聴しました。きれいな洋服を着て着飾っていても、心の中は外見とは違い、後ろめたい毎日を送り、人々から罵倒されたママさんの心の中はどんなに辛かったでしょうか。確かにお子さんを育てるために売春宿のママさんになられそのお金で育った子供も幸せではなかった、とのお話でした。お金を稼ぐ事が人生の目的になってしまっている方々も大勢います。慌しく過ぎていく日常の生活では何が自分にとって大切なことか、何が幸せかって考える時間がありませんが、今回少しだけ時間を作ってみたくなりました。

先生のお話と自分を照らし合わせ自問自答しながら過した4日間でしたが、毎日何かしら発見するのが楽しくてとても新鮮でした。今回このような素敵な時間を作って頂いた新垣先生を始めSDAの皆さん、通達を送ってくれた日本人会の皆さん本当にありがとうございました。心より感謝いたします。

笹山 園美

グアム日本人学校から

～修学旅行報告～

10月25日から29日まで、小学部6年生と中学部2年生の計13名は修学旅行で日本に行ってきました。広島で「平和」ということを考えたり、京都・奈良で日本の文化を肌で感じたりと、本当にすばらしい旅行になりました。

小学部 6 年 前田 佑菜

今回の修学旅行で私が一番印象に残っているのは、2日目に行った広島の平和記念公園です。博物館の中には、見れば見るほど悲しくなるようなものがたくさん展示されていました。写真ばかりでなく、被爆した人の爪や髪の毛までありました。「なぜ同じ人間が人間を殺すのだろう。」と心から思いました。もし、私の知っている人が殺されたら、とても悲しいでしょう。そして、殺した人を一生うらむかもしれません。でも、だからといってその人を殺すことはゆるされません。どんな理由があれ、人を殺してはいけないと、強く思いました。人間は人間を殺すために、生まれてきたのではないのです。

今でも世界の各地で戦争が起こっています。戦争をなくすために、私たちがもっと努力していくかなければならないのです。二度とこのような悲劇が起きないように。

中学部2年 依田 優奈

私たち小学部6年生と中学部2年生は、今年の修学旅行で日本の奈良や京都、そして名古屋、広島を訪れました。お寺や神社を見て古都の文化や、日本の素晴らしさを学んでこようというのが私たちのテーマでした。修学旅行は四泊五日でした。普段の学校の一週間はとても長く感じ

るのですが、修学旅行はすぐ終わってしまったように感じます。それだけ楽しく、とても充実していたのだと思います。

私がこの修学旅行で一番心に残っているのは、2日目に行った広島の原爆ドームです。原爆ドームはいつ見ても心が痛くなります。原爆ドームや平和祈念資料館を見ると、当時の辛かった悲惨な風景が目の前に浮かび上がります。それを見て他の国の人々もきっと感じていたことは同じでしょう。戦争は本当に残酷です。罪のない人たちまで巻き込み、たくさんの人を殺してしまいます。原爆ドームは、二度とこのような悲惨な出来事を起こしてはいけない、と私たちに伝えてくれているのだと思います。平和について一人一人が真剣に考えることができたと思います。

日本に行ったことで、日本の素晴らしいところをたくさん学ぶことができました。また、時間を大切に使うことや、仲間の大切さもわかりました。班別行動などみんなと一緒に行動するとき、時間を守らなければ迷惑になるし、仲間との協力が必要だからです。また、今まで6年生とはあまり話をしたことがなかったのですが、一人一人の良いところを見つけることができました。そういう大切なことにも気づかせてくれた、本当にすばらしい修学旅行でした。



班別活動・タクシーの運転手さんと！ 金閣寺をバックにハイ、チーズ！

グアム補習授業校から

～有名人の力を借りて文部大臣賞受賞～ 新聞作り苦労話

日本料理店の「わたべ」さんの壁に張り出されている大勢の芸能人の色紙を見て、日本での新聞作りを思い出した。

私は、教育困難中学校へ着任が決まったとき、同校校長から学校新聞の発行を頼まれた。「良い新聞は良い学校を作る」というのは教育界の常識だが、校長はそれを利用して学校を良くしようとを考えていたのだ。

その学校は荒れに荒れていた。トイレの窓ガラスや扉はことごとく壊され、2カ所ほどのトイレを除いて閉鎖されていた（学校が少し良くなりトイレに扉が付けられたので「トイレが使えるぞ！」という新聞見出しをつけたこともある）。職員会議中に、生徒が2階や3階の廊下を単車で走りまわっている。シンナーを吸ってよれよれになった生徒が運動場を歩いている。大勢の先生が生徒に殴られたりして入院、裏付けの先生がつぎつぎ着任てくる。

そんな中新聞作りの「し」も知らない私にお鉢が回ってきた。責任を感じて作る新聞は、家庭への持ち帰り率は0%ではないかと思われるぐらいあちこちに捨てられていた。紙飛行機にして中庭へ飛ばされるのを見て、当時建設中だった関西空港にかけて、「(本校) 中庭に関西新空港」と皮肉った見出しを付けたこともあった。

なんとか捨てられない新聞を作りたいと考え、入学式や卒業式の写真は、舞台に上って、校長の後ろから撮影し、生徒の顔を撮るようにした。生徒自身が写っている新聞は、家に持つて帰るのではないかと考えたからである。

また、「人」欄を新設し、有名人から本校生にアドバイスや一流になるまでの苦労話を語ってもらい、生徒に夢を与えることを考えた。しかし、そこは、有名人はだれも輩出されていない学校だった。思案をしていたら、妻が吉本興業の代表取締役社長・吉野伊佐男氏（当時制作部長）と懇意であることを思い出し、紹介してもらう。吉野氏は、当時全盛を誇っていた漫才師の「（横山）やすし・（西川）きよし以外だったらだれでも紹介するよ」と二つ返事でOKをくれた。

編集会議で、「吉本興業のお笑いを取材できるようになった。誰を訪

問する？」と部員にたずねると、彼らは異口同音に、「（明石家）さんま！」と答えた。当時彼は、ビートたけしらと一緒に縫いぐるみを着て、何やら訳の分からぬことをやっていた（生徒の眼力を信じて取材してたら、今頃、明石家さんまと交流があったかも知れない）。私は実力のともなわない人はダメと、自分の趣味で落語家の桂文珍や林家小染に決め、生徒を連れて取材をする。

「次は誰を取材するの？」と今まで口をきいたことのないやんちゃな生徒達が次々に私に聞きに来る。生徒の反応有り、と自信をもった私は、有名人に電話でインタビュー依頼を申し込むと、誰も彼も快く、いとも簡単に取材を受けてくれた。「優勝請負人」の異名も取った野球選手・江夏豊、世界の盗墨王と異名をもつ福本豊、31回の優勝経験をもつ横綱千代の富士貢、海洋冒險家の堀江謙一、ギタリスト・クロードチアリ、漫画家・手塚治虫、映画監督の伊丹十三や狂言師、画家、作家、体操選手、絵本作家、服飾デザイナー、宝塚歌劇スター、歌手、アナウンサーと枚挙にいとまがない。

インタビューにただ1回遅刻したことがある。漫才師・かしまし娘の取材時だ。謝る我々に、「先生、綺麗になったやろ。遅れてくれてよかったですんやで。漫才師言うたかて、放送局を歩いていて、『あれ誰や?』とプロデューサーに振り返ってもらうぐらい綺麗にしつかんと、次使うてもらわれへん」と慰められ恐縮する。どの有名人もどの有名人も、私達を感動させるほど人を思いやる優しい心を持っていた。これら人を思



↑懐かしい笑福亭鶴瓶のサインに遭遇する(真ん中=グアムの某日本料理店で)

Leap Corporation リープ コーポレーション

同時多発テロ、S A R S、2つの大型台風と続き、冷え込んだ観光業が回復軌道に転じはじめた2003年に大きな不安を抱えながら創業し、丸4年を迎えた広告代理及び制作会社です。主に日本人マーケット向けのP R 全般を業務としており、各種印刷物にはじまり、看板、ビデオ、撮影コーディネートなど多岐に渡ります。中でもパンフレットやポスター、広告レイアウト、メニューなどを得意としています。制作にあたっては常に、都会で暮らす日本人旅行者の感性に合うビジュアルとアプローチを心懸けています。

また、本年7月より新規事業と致しまして「Island Time・アイランドタイム」というバイリンクルの無料情報誌を発行いたしました。現地制作の強みを生かし、書店売りのガイドブックにはない現地情報を網羅し、グアムを深く掘り下げた内容にするよ



うつとめています。日本人旅行者だけでなく、グアム在住邦人やミリタリー、ローカルの皆様にも読み応えがあり便利に使える雑誌を目指し、グアム全土に情報のアンテナを張り巡らせています。中でも月間カレンダーではグアムで開催されるイベントを詳細に予告、グルメ・ショッピング・アクティビティのリストでは300件以上の店舗や会社をご紹介しています。ラッテの読者の方で「こんな記事があったらいいな」というようなアイデアがありましたら是非ご連絡ください。みなさんのグアム生活がさらに楽しくなるためのツールにしていきたいと思っています。

「アイランドタイム」はシェラトン、ヒルトン、ハイアット、ウェスティン、マリオットなどのホテルの各客室にてお配りいただいている他、ほとんどのホテルのロビーで入手できます。その他にはレストランやレンタカーデスク、ゴルフコース、さらには米軍基地内にも配布場所を拡大し、現在島内70箇所以上で配布しております。次号の発行は来年1月、季刊で発行いたしますので、お出かけの際に是非一冊お持ち帰りいただき、日本からのお客様をもてなす時やご家族で週末の予定を立てる際にご活用いただければ幸いです。

電話： 646-7485 FAX： 646-7487

「今月の顔」 吉田 謙次さん Vol. 52

今月は総領事館の吉田さんにご登場いただきます。吉田さんは総領事館の中でも「領事班」という部署に属し、ツーリストや在留邦人の方々が安全にグアムに滞在できるよう日夜努力されています。ラッテの「在ハガツニヤ日本国総領事館からのお知らせ」や、時折メール等で送られてくる「領事インフォメーション」も吉田さんが担当されています。

Q: 今回お会いする前に「筋肉隆々のスポーツマンタイプ」とはお聞きしていたのですが、見るからに鍛えてそうですね。何か運動はやられていたのですか。
A: これでも昔に比べると大分衰えたのですけどねえ。基本的に、体を動かすことが好きなんです。私は北海道の中標津生まれで、そこはスピードスケートがかなり盛んでしたので、幼稚園の頃からずっとスピードスケートの少年団に所属していました。その後、釧路の大学に行き、そこでは以前から興味のあったアイスホッケー部に入部しました。公立の大学で、当初のチームはそれほど強くなかったんですけど、3年生の時には私の強豪を退けて全国大会にも出られたんですよ。

Q: なるほど。納得です。現在も運動はされるのですか。
A: グアムではそれほど激しい運動はしていませんが、時々フィットネスジムで汗を流しています。トレッキングやダイビングにも興味があって、昨年はよく行っていました。在留邦人の皆さんの影響を受けてゴルフも始めましたが、こちらは、全く上達しませんね(笑)。

Q: グアムにいらっしゃる以前はロシアのウラジオストックの日本領事館にいらっしゃったのでしょうか。
A: はい。昨年の4月にグアムに赴任したのですが、その前は2年間ウラジオストックにいました。



Q: ウラジオストックでの生活についてお聞かせ下さい。

A: 冬はやはり寒くて、たまにマイナス30℃くらいまで下がります。しかもセントラルヒーティングで政府が温度を管理しているので、自由に調節ができず建物の中でも寒いです。お金を使えばハロゲンヒーターなども購入できますが、値段が高いので一般の人たちにはなかなか手が出ません。娯楽施設はあまり無いので、週末はアウトドアへ出かけ、釣りやバーベキューなどを楽しむのがロシア流です。冬はスケートが身近なレジャーです。スキーもできますが、ゲレンデまでは車で3～4時間かかるので、あまり盛んではありません。屋外のリンクしかありませんが、アイスホッケーを楽しむ人もいます。

Q: ということは吉田さんも腕前を発揮する機会があったのです。

A: そうですね。当時は現地のクラブチームに入ってプレーしていました。アイスホッケーのお陰ですんなり現地の人々にも溶け込むことができました。

Q: ウラジオストックでは在留邦人の数もグアムに比べると少ないでしょうし、現地の生活に溶け込むのも大変でしょうね。

A: 私の場合人と接するのも好きですし、お酒も割りといける方なので、特にウォッカなど酒好きの風土で知られるロシアでは、現地の生活に溶け込むのにそれほど苦労はしなかったです。おもしろい話があって、ロシアではビールはスーパーマーケットのお酒売場ではなくて、清涼飲料水売場で売っているんですよ。

Q: そうなんですか(笑)。ロシアの人たちにしてみれば、ウォッカに比べるとビールは水のようなものだということなのでしょうね。ウラジオストックとグアムの一番の違いはどのようなところでしょうか。

A: やはりウラジオストックと比べ、グアムは在留邦人の数も多く、仕事を通じての人との出会いに恵まれているなあと感じました。今後もその出会いを大切にし、グアムを訪れるツーリスト及びグアムで生活している日本人の方々が安全かつ楽しく過ごせるよう、邦人社会と総領事館のパイプ役として頑張りたいと思っています。

インタビュー 岩中 守正・小林 高人

「若き数学者のアメリカ」 藤原正彦著

グアム大学の学生の様子など書いてほしいとの依頼だったのですが、グアムで教えてからまだ間もないこともあり、それだけでは書くこともすぐ尽きてしまいそうなので、以前に教えていたアメリカのことなどを交えて、またそれに関連して1冊の本を紹介したいと思います。

グアム大学には様々なところから学生が来ているので一概にもいえませんが、それでも何となく共通する気質も感じられます。素直で気持ちのいい学生が多い一方で、のんびりしていてあまり欲がないというのが

今のところの印象ですが、ただ途上国の一例として、若くても子供がいたり（学期中に出産する学生も多い）、また働いている学生がほとんどで、生活優先になるのはやむを得ない面もあります。アメリカだと良くも悪くも自己主張が強いので、授業中の発言や授業外での質問は活発ですが、その半面、勉強していないのに堂々と成績に文句をつける学生がいたりします。現在、グアムでは初等教育の充実が課題になっています。私が教っているのは数学ですが、多くは高校までの基礎ができていないので、そのような学生は一番下のクラスの履修が義務付けられ、分数の足し算の復習あたりから始めることになります。まあといった初級クラスでは学生も仕方なくやっている面はありますが、それ以降のクラスでは、好きになるまではいかなくとも、



数学は役に立つしおもしろいということを伝えられればと考えています。

表題の本ですが、1970年代の前半、数学の研究・教育のために20代でアメリカに渡った著者の体験を綴ったものです。著者はこの本を嚆矢として何冊かのエッセイを出していますが、ベストセラー「国家の品格」で躍進有名になりました。ちなみに「若き数学者のアメリカ」の方は題名のせいもあり売れなかった（苦笑）ようですが、数学そのものについての内容は（ラスベガスのカジノ必勝法？の数ページを除けば）一切含まれていません。著者の個人的な体験を通してアメリカ・日本文化論といった趣きです。上に書いたようなアメリカの学生の話もできます。若いころの私はこの本に少なからぬ影響を受け、結局著者と似たような経歴を歩むようになりました。今になって読み返してみると、著者のあまりの生真面目さに辟易する箇所もありますが、「若き数学者のアメリカ」は、若き日の著者が本当に書きたくて書いた——そんな熱気が伝わってくるような本です。話がそれますが、「国家の品格」は内容はともかくとしてその点でどうなんでしょうか。... この二冊を比べるといつも思い出す話があるのですが——親戚に画家がいて、私がいいなと思う彼の絵はたいがいは売り絵だったりします。本当に描きたくて描いた絵というものはまず売れないということでした。——「国家の品格」は私には売り絵としか思えませんが、興味を持たれた方はぜひ「若き数学者のアメリカ」の方もごらんになっていただければと思います。

永橋 英郎

『食べ物と洋服の寄贈キャンペーン』

御協力ありがとうございました！！

日本人会会員の皆様の温かい御協力のお陰で、『食べ物と洋服の寄贈キャンペーン』は大成功を収めました。このキャンペーンは、島内の恵まれない人達が少しでも心温かに感謝祭、クリスマスを過ごせるようにとの趣旨で、グアム大学トライトン・ソサエティーを中心に毎年行われております。今年は日本人会も初めて積極的に参加いたしました。来年もまた行われますのでよろしくお願ひいたします。

文化部 大竹 節子

計報

グアムの日米交流に多大な貢献をなされたPeter Melyan氏が11月21日にご逝去されました。日本語を教える傍ら、日本人会にも秋祭りやハロウィン、その他イベントでボランティアをしてくださった方です。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

ピアリゾートコンドミニアム ピアマリンコンドミニアム

2寝室1浴室（リノベーション済）\$1600/月より

3寝室2浴室（リノベーション済）\$2000/月より
(電気水道込)



事務所スペース \$1000/月

2寝室2浴室（リノベーション済）\$1200/月より
3寝室2浴室（リノベーション済）\$1700/月より



短期レント（1ヶ月より）も受け付けています。

キッチン付きステュディオルーム（床全面タイル）

毎月の賃貸料（1年賃貸の場合）950～1050ドル

*お問い合わせ ☎ 646-7422 松本、山野井まで。

*詳細は <http://www.piahotels.com/rent.html>をご覧ください。



数学は役に立つしおもしろいということを伝えられればと考えています。

表題の本ですが、1970年代の前半、数学の研究・教育のために20代でアメリカに渡った著者の体験を綴ったものです。著者はこの本を嚆矢として何冊かのエッセイを出していますが、ベストセラー「国家の品格」で躍進有名になりました。ちなみに「若き数学者のアメリカ」の方は題名のせいもあり売れなかった（苦笑）ようですが、数学そのものについての内容は（ラスベガスのカジノ必勝法？の数ページを除けば）一切含まれていません。著者の個人的な体験を通してアメリカ・日本文化論といった趣きです。上に書いたようなアメリカの学生の話もできます。若いころの私はこの本に少なからぬ影響を受け、結局著者と似たような経歴を歩むようになりました。今になって読み返してみると、著者のあまりの生真面目さに辟易する箇所もありますが、「若き数学者のアメリカ」は、若き日の著者が本当に書きたくて書いた——そんな熱気が伝わってくるような本です。話がそれますが、「国家の品格」は内容はともかくとしてその点でどうなんでしょうか。... この二冊を比べるといつも思い出す話があるのですが——親戚に画家がいて、私がいいなと思う彼の絵はたいがいは売り絵だったりします。本当に描きたくて描いた絵というものはまず売れないということでした。——「国家の品格」は私には売り絵としか思えませんが、興味を持たれた方はぜひ「若き数学者のアメリカ」の方もごらんになっていただければと思います。

永橋 英郎

編集後記

毎年この時期思うことです。やり残した事は無いか、すべきことは終わったのかと忙しくなるにつれ自分が追い込まれる事が非常に多くなります。この投稿が出た時には我々日本人会理事はホッとしていると言うよりも全身の力が抜け何とも言えない脱力感を味わっている時でしょう。日本人会主催のあらゆるイベントが終わりちょっとしたつかの間の時間を過ごしているからです。一大イベントの秋祭りの興奮の余韻に浸りながら年越しを待つというのが非常に安堵に感じてしまうものです。我々理事としても反省有り、喜びあり、苦しみありと、さまざまな思いを持っています。でも、結果的にみんなが満足してくれればその事は成功なのです。理事全員も満足感で一杯ですから成功なのです。

日本人会として2007年度を振り替えながら充実した時間であったかと反省しながら喜びを感じています。2008年度もまたイベントが目白押しです。限られた中で全力邁進していきます。今後ともよろしくお願いします。そして早いですが、皆さんに取って新年が素晴らしい年であります様に。

菊地 弘典

あなたのため、ご家族のために
プロによる歯科治療

私達「ハファデイ ファミリー デンタル PC」
スタッフにぜひ一度ご相談下さい。
一人一人の状態に合ったアドバイス・治療を
いたします。

David Marutani, DMD
General Dentist



Yas Takenaka, DDS
General Dentist

Victoria Cheng, DMD
Children's Specialist



Phone : (671)649-7851/52

タムニング、ITCビルディング

104号室（ロビー階）

営業時間：8~17時（月・水・金・土）

9~18時（火・木）

東京マートのおすすめ

クリスマスセール開催中

クリスマス用のお菓子、お歳暮用みかんボックス、贈答用クッキー、せんべい詰め合わせ、その他いろいろ取り揃えておりますので是非ご利用下さい。

※ 東京マート特製『おせち二段重』 □ どちらも予約受付中
※ 日本より直送『おせちセット紅梅』 □

恒例歳末福引大売出し!! 12月26日(水)~12月31日(月)
景品を多数用意して、皆様のご来店をお待ちしております。なお、12月25日(火)のクリスマスは歳末セール準備の為休業させて頂きます。予めご了承下さい。

今月も皆様のご来店を心よりお待ち申し上げております。店長

東京マート 646 - 6615 月~土 10:00am ~ 8:30pm
URL:<http://www.spej.co.jp/tm> 日 10:00am ~ 6:30pm

『養いましょう。甦る力』

トリートメント・メニュー

— 30分、45分、60分 —



- ・全身指圧
 - ・足裏ツボ指圧
 - ・ロミロミ(オイルと指圧のコンビネーション)
 - * サウナ・ジャグジーをご利用のお客様は水着をご持参ください。
- お問い合わせ、ご予約は 646-2525
営業時間：午後2:00～深夜12:00



MASA SHIATSU
Sauna & Spa

Since 1975

オンワード・ビーチ・リゾート 3階



グアムホテルオークラ

開業35周年記念特別ご宿泊料金

おかげさまでグアムホテルオークラは今年12月で35周年を迎えます。そこで皆様に感謝の気持ちを込めてグアム在住の皆様に限り“特別ご宿泊料金”をご用意いたしました。

- * 1室2~3名様でご利用ください。
- * チェックイン時間:13:00、
チェックアウト時間:12:00
- * 期間:2007年12月26日まで。
- * 当日、IDの提示をお願い致します。
- * 室数限定のためご用意できない場合がございます。(グアム在住の方限定)
- * お問い合わせ・ご予約はルームリザーブーションまで: ☎ 646-8727

スタンダードルーム
お一人様 1泊 \$35.00
(11%税別)



Guam Hotel Okura

TOTO

ウォッシュユニット

米国向け
115ボルト仕様
変圧器 不要 !!



取り付けは、ドライバー1本で簡単。
その他、東陶製品、空調機などの修理・サービスなど承ります。
お気軽にお問い合わせ下さい。

Port Enterprises (Guam) Inc., dba : DAIKIN
TEL: 646-6722 / 1722, Fax: 646-4878
Cell: 687-0085 (後藤) E-mail: port@kuentos.guam.net

所在地: ITCビル2階217号室・住所: P.O. Box 7962 Tamuning, Guam 96931・Tel: 646-8066・Fax: 646-8067・Eメール: jpcclub@ite.net
2007年12月 第8号 2007年12月10日 発行 発行責任者: 田中 哲男/編集委員長: 岩中 守正

求人募集 営業アシスタント

～日系企業の保険営業、保険業務全般～
<各種ベネフィット有>

- ◆401K
- ◆健康保険、グループ生命保険
- ◆その他

経験は必要ありません。
弊社笹山まで連絡下さい。
電話番号 648-5366



I N T E R N E T

i-land.us
GUAM INFORMATION

www.i-land.us

NTTドコモ公式サイト申請中

- ◎ ITシステム構築
- ◎ 各種プログラミング
- ◎ ホームページ企画・制作
- ◎ モバイル・インターネット広告



お問い合わせは、シフト・グアムまで

Phone: 649-9017 Fax: 649-9015
E-mail: info@i-land.us



やっぱりタモンに住みたい!!

マイアナ・エアーポート・プラザ タモン・ホライゾン・コンドミニアム

2、又は、3ベッドルーム \$1,150/月より
(電気、水道、基本ケーブル、プール)

【お問い合わせ】

☎ 646-6961 (ジン)

☎ 649-9666 (遠山) まで



テ・キエロ Xマスティナープラン

今年のX'mas ロマンティックなひとときをテ・キエロで!!

テ・キエロでは12月17日~23日までXマスティナーをご用意いたします。期間限定で2名様よりご予約承ります。

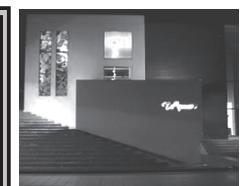
お料理(一名様) 75ドル(サービス料含みます)

コースメニュー

(メイン料理は、お魚かお肉のチョイス)

グラスシャンパン サービス

営業時間: 17:00 ~ 22:00



ご予約・お問い合わせ テ・キエロ 647-5100